

第29期

IR REPORT

2018年度 中間報告書

(2018年4月1日～2018年9月30日)

共通の善を追い求めて

平素は格別のご支援、お引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

当社は創業以来28年連続の黒字を達成し、収益性の高い安定した経営を行っております。

インターネット接続事業では、光コラボレーションモデルを活用した「AsahiNet 光」への転用促進や法人向けソリューションサービスの拡充を図っており、会員数は順調に増加しています。また継続的に安定した高品質な接続サービスを提供することを目的に構築した、ISP事業者単独では初めての自社VNE設備によるIPv6接続サービスを2017年度から開始いたしました。今後も同設備を活用した新たなサービスの提供による接続事業の拡大を目指してまいります。

そしてインターネット接続事業に続く成長分野として事業展開している教育支援サービス「manaba」も導入数が順調に増加しています。またパートナー企業との連携による、新たなビジネスの機会も増えてまいりました。

当社はインフラ事業の担い手として企業が社会的な存在であることを自覚し、常に社会にとっての善とは何かを考えながら今後も持続的な成長を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



2018年12月
株式会社朝日ネット
代表取締役社長 土方 次郎

■ 2018年度上期 決算ハイライト

1 業績

- ・上期として過去最高の売上高を更新
- ・営業利益は前年同期比84.5%増

2 インターネット接続事業

- ・ISP「ASAHIネット」会員数は610千ID (前年同期末比23千ID増)
- ・他事業者へIPv6接続サービスのローミング提供開始

3 教育支援サービス「manaba」

- ・全学導入校は88校へ増加 (前年同期末比10校増)
- ・契約ID数は648千ID (前年同期末比31千ID増)

■ 利益配当に関する基本方針

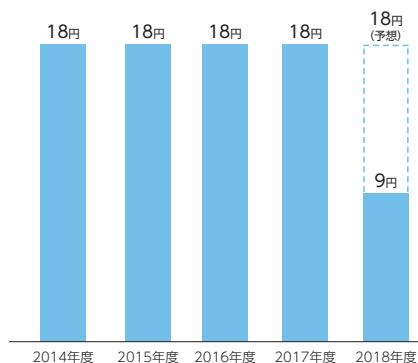
今後も安定的な高配当を継続し、株主の皆さまに利益を還元してまいりたいと考えております。

2018年度

配当予想について

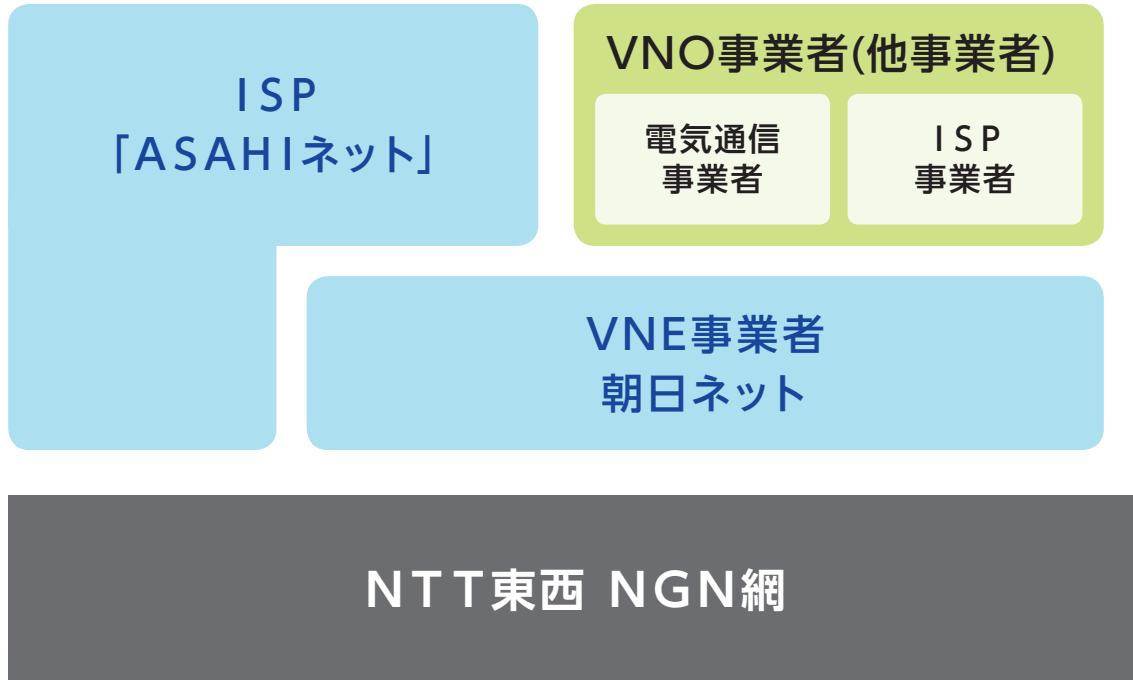
■ 中間配当	9円
■ 年間配当	18円/年
■ 配当性向 (予想)	63.4%

配当金推移 (一株あたり)



1 インターネット接続事業

当社はインターネット接続サービスを中心としたインターネット・サービス・プロバイダ（ISP）「ASAHIネット」を運営しております。また2016年度よりネイティブ方式の新たなネットワークを構築、運営するVNE事業に参入しました。



2018年度は新たな事業領域として、ISP「ASAHIネット」の会員向けに提供しているインターネット関連サービスに対してネイティブ方式の技術を適用した商品力強化の取り組みや他事業者へのIPv6接続サービスのローミング提供を開始しました。

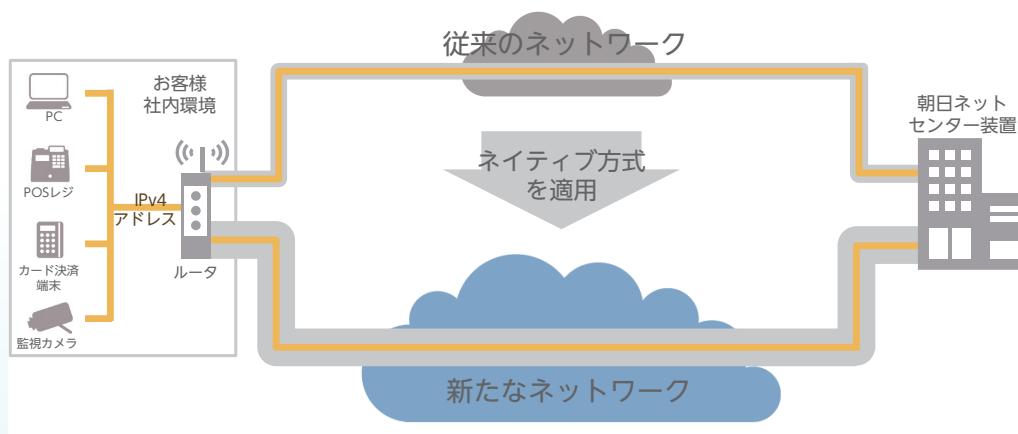
■ 新たな事業領域の取り組み

① ISP「ASAHIネット」会員向けサービス「おまかせVPN」のネイティブ方式による商品力強化

VNE事業者としての新たな事業領域の展開として、ISP「ASAHIネット」の会員向けサービス「おまかせVPN」にネイティブ方式を適用させる開発を進めています。

「おまかせVPN」は多拠点でビジネスを展開されるお客様向けにセキュアな通信環境をVPNという技術を用いて提供するサービスです。

VPNで使う当社センター装置とルータ間の通信網のみネイティブ方式を適用させることにより、お客様の環境は何も変えることなく新しいネットワークで安定したVPN通信をご利用いただけます。



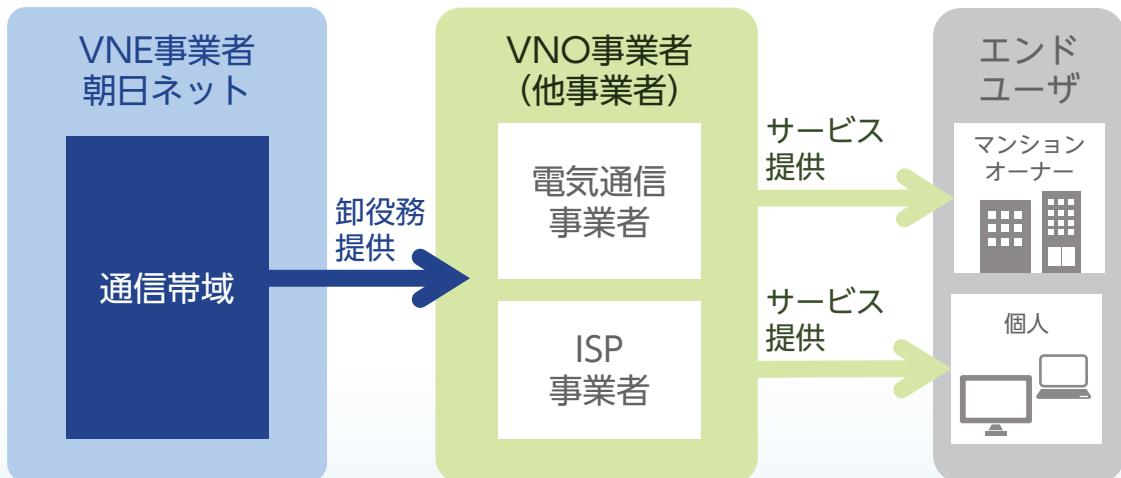
② 他事業者へIPv6接続サービスをローミング提供

電気通信事業者やISP事業者等の他事業者へIPv6接続サービスのローミング提供を開始しました。

当社はVNE事業者として、他事業者にネイティブ方式の通信帯域をご提供します。

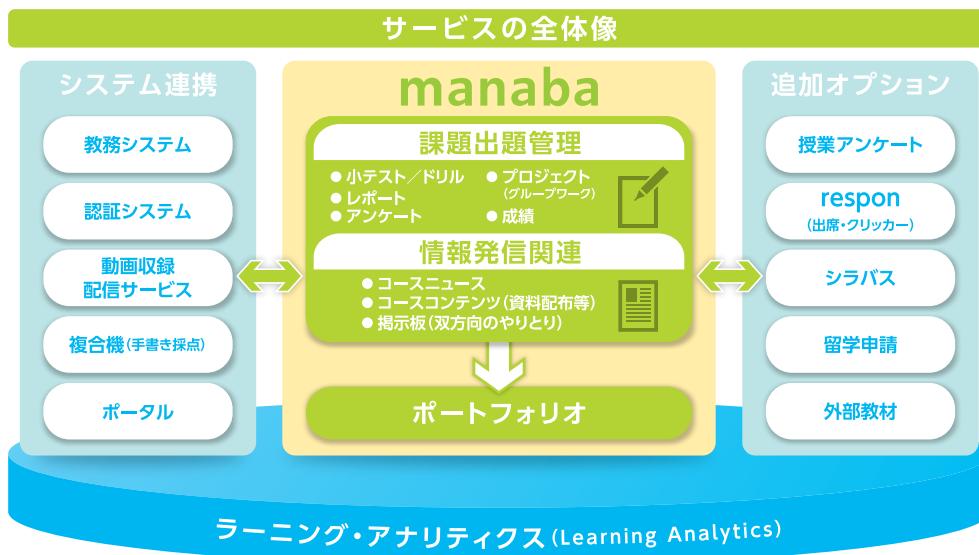
他事業者は当社から仕入れた通信をエンドユーザに自社サービスとして提供します。

このようなスキームを今後各社と作り上げることで、新たな売上・利益の創出を見込みます。



2 教育支援サービス

「manaba」は当社が開発・販売・サポートを行っている教育支援サービスです。教務システムや認証サーバ等、各種学内システムとの連携を実現し、トータルソリューションを提案します。



「manaba」活用促進に向けた取り組み

Web上でのセミナー (Webinar ウェビナー) を導入

「manaba」導入校の教職員とのコミュニケーションを活発化させる目的でWeb上でのセミナーを開始しました。

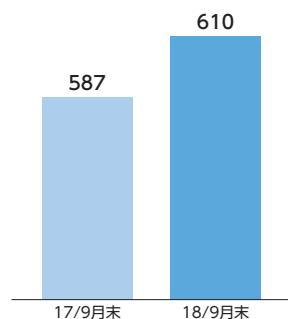
2018年度上期に実施したセミナーは約100校のべ700名以上の方に参加いただきました。

- セミナーのテーマ
 - ✓これさえわかれば使える！manaba入門
 - ✓manaba でらくらく！レポート回収 など



業績ハイライト

ISP「ASAHIネット」会員数 (千ID)

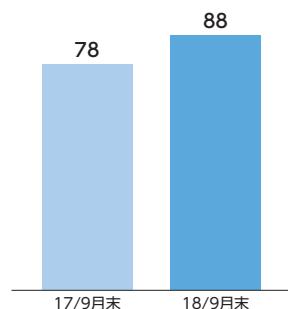


23千ID
増加

ISP「ASAHIネット」会員数は増加

「ASAHIネット」の会員数は前年同期末比23千ID増の610千IDとなり、そのうち光接続の会員数は前年同期末比24千ID増の389千IDとなりました。「マンション全戸加入プラン」や法人会員が増えていることと退会数が減少していることが会員数の増加に寄与しております。

「manaba」全学導入校数 (校)

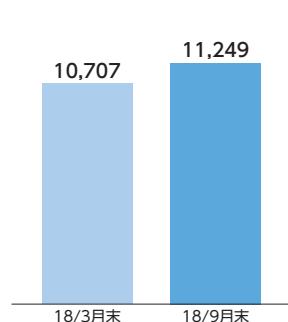


10校
増加

「manaba」の全学導入校は増加

「manaba」の全学導入校は前年同期末比10校増の88校となりました。また2018年9月末の契約ID数は前年同期比31千ID増の648千IDとなりました。2018年度上期には浜松医科大学様、長浜バイオ大学様に全学での導入をいただきました。

総資産 (百万円)

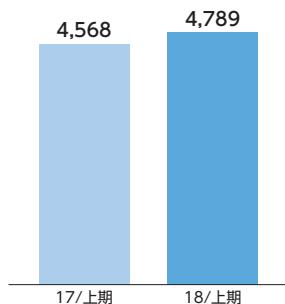


4.8%
増加

総資産は増加

総資産は11,249百万円となり、前年同期末比542百万円の増加となりました。純資産は9,925百万円となり、前年同期末比246百万円の増加となりました。自己資本比率は88.2%となりました。

■ 売上高 (百万円)

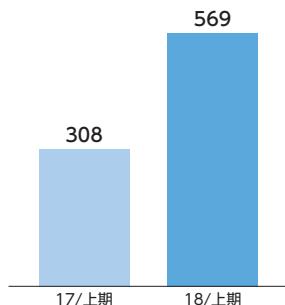


4.8%
増加

売上高は増加

売上高は上期として過去最高の売上高の4,789百万円となり、前年同期に比べ221百万円増加となりました。「AsahiNet 光」や「ドコモ光」の光コラボレーションモデルを活用したサービスやLTEやWiMAXのモバイルサービスが売上高の増加に寄与しております。

■ 営業利益 (百万円)

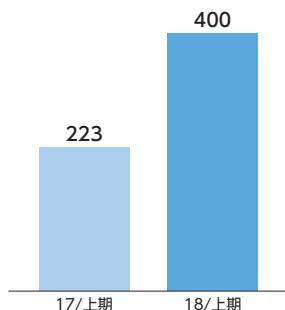


84.5%
増加

営業利益は増加

営業利益は569百万円となり、前年同期に比べ261百万円増加となりました。前年度に比べ「AsahiNet 光」や「マンション全戸加入プラン」の利益増加、ネットワーク関連費用の減少が営業利益の増加の要因となります。

■ 純利益 (百万円)



79.2%
増加

純利益は増加

純利益は400百万円となり、前年同期に比べ177百万円増加となりました。また一株当たりの四半期純利益は13.54円となります。

株式情報 (2018年9月30日現在)

株式の状況

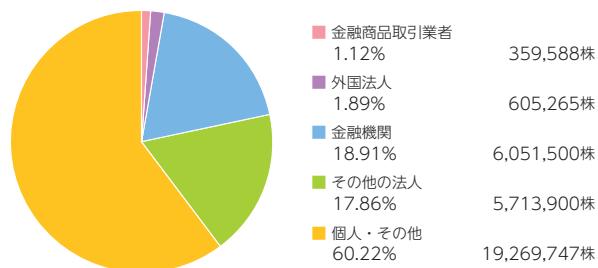
発行済株式の総数 32,000,000株
株主数 5,740名 (うち議決権あり5,400名)

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	3,291,500	11.12
滝口 彰	2,646,000	8.94
杉山 裕一	2,646,000	8.94
株式会社朝日新聞社	2,217,000	7.49
株式会社IWASAKI	1,690,000	5.71
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	1,535,100	5.19
島戸 一臣	959,000	3.24
岩崎 慎一	956,000	3.23
東日本電信電話株式会社	950,000	3.21
梅村 守	947,000	3.20

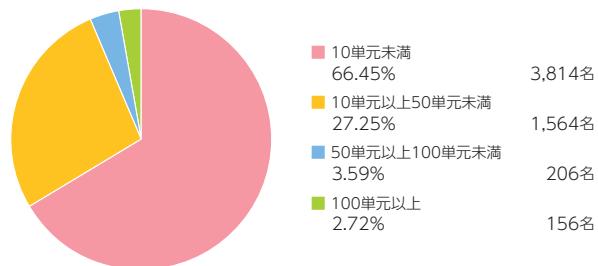
(注) 当社は、自己株式 2,394,579株を保有しております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主別分布状況



※「個人・その他」に自己株式2,394,579株含む

所有株式数別分布状況



(1単元の株式数：100株)

会社概要 (2018年9月30日現在)

■ 会社概要

社名 株式会社朝日ネット
資本金 6億3,048万円
設立 1990年4月2日
所在地 〒104-0061
東京都中央区銀座4丁目12番15号
歌舞伎座タワー21階
TEL: 03-3541-1900
FAX: 03-3541-5631

事業内容

- ・インターネット接続サービス「ASAHIネット」を主催・運営
- ・IPv6インターネット接続 VNE事業
- ・教育支援サービス「manaba」の企画・開発・販売

■ 取締役

代表取締役社長 土方 次郎
取締役 溝上 聡司
社外取締役 古賀 哲夫
社外取締役 塩川 純子

■ 監査役

監査役 吉田 望
監査役 今西 浩之
監査役 井原 智生

■ 執行役員

執行役員 土方 次郎
執行役員 溝上 聡司
執行役員 有田 崇
執行役員 鎌野 篤
執行役員 河野 靖彦
執行役員 小松 大
執行役員 中野 功一
執行役員 村田 真之助
執行役員 妻鹿 企邦

沿革

1990年	4月	株式会社アトソン（現在の株式会社朝日ネット）設立。 パソコン通信を中心に事業を展開
1994年	6月	インターネット接続サービスを開始
2000年	3月	全株式を役員・社員が取得、独立系通信事業者となる
2001年	8月	光接続サービスを開始
2006年	8月	NTT東日本へ第三者割当増資を実施
2007年	2月	教育支援サービス「manaba」を開始
	12月	東京証券取引所市場第一部銘柄に指定
2008年	7月	日経ビジネス「2008年アフターサービス満足度ランキング」 のインターネットサービスプロバイダ部門で第1位となる
2010年	7月	日経BPコンサルティング社「プロバイダ満足度調査2010」 において総合1位を獲得
2011年	9月	「ASAHIネット」会員数50万人達成
	12月	オリコン「顧客満足度の高いプロバイダランキング」第1位を 受賞
2013年	1月	RBB TODAY「ブロードバンドアワード2012」において、 インターネット・サービス・プロバイダ顧客満足度 第1位を受賞。 これにより10年連続顧客満足度1位となる
	12月	朝日新聞社と資本・業務提携契約を締結
2014年	3月	「ASAHIネット」会員数55万人達成
	9月	「ASAHIネットおまかせルーター」を開始
2015年	2月	「AsahiNet 光」を開始
	3月	「manaba」全学導入校数50校達成
	12月	オリコン「2015年 オリコン日本顧客満足度ランキング『プロ バイダ部門（関東）』」において、総合第1位を獲得
2016年	12月	RBB TODAY「ブロードバンドアワード2016」（顧客満足 度調査）において、プロバイダ部門 総合1位を獲得
2017年	4月	ASAHIネット会員向けに「IPv6接続サービス」を開始
	12月	RBB TODAY「ブロードバンドアワード2017」（顧客満足度調査） において、プロバイダ部門 総合1位を獲得（4年連続、7回目）
2018年	9月	「ASAHIネット」会員数60万人達成

■ 株主メモ (株式のご案内)

証券コード	3834
証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
事業年度	4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内
基準日	3月31日
単元株式数	100株
中間配当基準日	9月30日
公告方法	電子公告 https://asahi-net.co.jp/ir/stock/publicinfo.html ただし、電子公告によることができない事故その他のやむをえない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人 特別口座の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	東京都府中市日鋼町 1-1 TEL.0120-232-711 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

ご注意

株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。



証券コード：3834

決算説明会のテキスト配信を開始

2018年度 上期決算説明会より、説明会内容のテキスト配信（書き起こし）を開始しました。コーポレートサイト「株主・投資家情報」の「決算説明会資料」からは是非ご確認ください。

<https://asahi-net.co.jp>

2019年3月期	2019年3月期 中期 決算説明会資料
	2019年3月期 中期 決算説明会 テキスト配信(書き起こし)
2018年3月期	2018年3月期 決算説明会資料
	2018年3月期 中期 決算説明会資料

株式会社 朝日ネット

〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目12番15号 歌舞伎座タワー21階
TEL：03-3541-1900 FAX：03-3541-5631